

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣との協力場面が少ない。 ・地域資源を把握し、日常的に関わって行くことができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方との交流が増え、地域と繋がりながら生活を継続できる。 ・行政の情報を取り入れ、社会資源が活用でき、地域の中で生活できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ホームで行事がある際は地域の方にも声をかけ来ていただく。 ②イベント内容など地域にお知らせする。 ③行政を含む地域資源を活用し、地域との関わりを増やす。 ④外出計画を増やす。 	12ヶ月
2	38	<ul style="list-style-type: none"> ・年長の方に対する敬意のこもった言葉遣いが出来ていない場面がある。 ・認知症・周辺症状への理解をした上での言葉かけができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年長の方に対する敬意のこもった言葉遣いができる。 ・認知症の理解ができ、安心できるような言葉かけができる 	<ul style="list-style-type: none"> ①ご利用者の背景を知り、声かけを行う。 ②「～しましょうか」など、ご利用者が選択できるような言葉かけを行う。 ③やさしく、ゆっくりと視線を合わせて、分かるように声かけを行う。 ④個々に合わせたコミュニケーションの仕方についてミーティングし、統一したケアを行う。 	12ヶ月